

令和9年度教職員定期人事異動方針について

このことについて、別紙案のとおり決定したいので、請議します。

令和8年9月4日提出

教育長 瀬 瀬 知 行

説 明

この案を提出するのは、令和9年度公立学校教職員定期人事異動を行うに当たって、その基本方針を定める必要があるからである。

令和 9 年度教職員定期人事異動方針（案）

愛知県教育委員会

県民の信託に応えて本県公立学校教育の一層の充実・振興を図り、高度化・複雑化する社会の課題や変化に対して、スピード感を持って対応できるよう、教職員の意識改革・士気高揚を求め、学校の組織力を向上させるため、次の基本方針に基づいて定期人事異動を実施する。

- 1 適材適所を旨として公正かつ適正な異動を行い、年度当初から学校の組織力を発揮できる体制づくりを図る。
- 2 職務経験の多様化や本県の公立学校教育の将来を担う人材の育成をねらいとした配置を推進する。
- 3 全県的視野に立ち、広域にわたる人事をさらに推進し、教職員の意識向上及び学校の活性化を図る。
- 4 特別支援教育の一層の充実、各学校の魅力化の推進や課題解決、及び社会の変化に対応した学校づくりをねらいとした配置に努める。
- 5 校長、教頭等への昇任に当たっては、厳正かつ公平な審査に基づき、勤務成績が優秀で、かつ、意欲、行動力を有する教職員を男女を問わず登用する。特に、改革意識を持ち、教職員の能力を引き出し、効率的な業務運営を行うための高い経営センスと管理・監督能力を備えた人間性豊かな教職員を登用する。

《資料》

1 過去3年の人事異動状況

校種 年度	小学校	中学校	義務教育学校	県立学校	計
6	3711人	2000人	20人	1583人	7314人
7	3812人	2195人	15人	1995人	8017人
8	3625人	2034人	37人	1730人	7426人

※ 県立学校には、市立豊橋高校、市立特別支援学校及び県立中学校を含む。

2 過去3年の人事異動内訳

() 校長異動内数

校種 年度	小学校	中学校	義務教育学校	県立学校	計
退職	6 388人 (79)	166人 (37)	2人 (1)	224人 (33)	780人 (150)
	7 550人 (77)	272人 (31)	2人 (0)	448人 (24)	1272人 (132)
	8 339人 (63)	173人 (39)	0人 (0)	213人 (23)	725人 (125)
新任	6 1167人 (168)	532人 (51)	3人 (0)	539人 (42)	2241人 (261)
	7 1089人 (161)	597人 (52)	2人 (0)	671人 (39)	2359人 (252)
	8 1067人 (145)	538人 (48)	7人 (1)	579人 (45)	2191人 (239)
転任	6 2156人 (62)	1302人 (33)	15人 (1)	820人 (14)	4293人 (110)
	7 2173人 (76)	1326人 (46)	11人 (0)	876人 (25)	4386人 (147)
	8 2219人 (73)	1323人 (38)	30人 (1)	938人 (22)	4510人 (134)
計	6 3711人 (309)	2000人 (121)	20人 (2)	1583人 (89)	7314人 (521)
	7 3812人 (314)	2195人 (129)	15人 (0)	1995人 (88)	8017人 (531)
	8 3625人 (281)	2034人 (125)	37人 (2)	1730人 (90)	7426人 (498)

※ 県立学校には、市立豊橋高校、市立特別支援学校及び県立中学校を含む。